

あさかわ

議会だより

No. 108

平成29年8月2日

福島県浅川町議会

町民プールは楽しい！

町民プールで元気に遊ぶ子どもたち



29年度国保税下がる	2
吉田富三記念館に多額の寄附	4
一般質問 6人の議員が町政をたず	7
追跡 学校統合.....	14
シリーズ1 東北のミケランジェロ 小松寅吉	15
町民の声	16

国保税下がる

1世帯あたり 1万7931円

1人あたり 7639円

29年度の国保税を決定する国保条例改正案と国保特別会計補正予算案が提案されました。

28年度の医療費が下がったことをふまえて、1世帯当たり1万7931円、1人当たり7639円の引き下げになる内容でした。

【質疑】

問 28年度の医療費が非常に減ってきてきて国保税が減税になるのはうれしいことだが、医療費が減った原因は何か。

答 まず、昨年10月から社会保険の適用拡大がなされ、社会保険の加入対象が広がった。また、薬価基準の改正があり、薬価が抑えられた。さらに町としても保健センターを中心に運動教室を強力に行い、本町では高血圧・

脳疾患が多いので検診において尿の塩分検査を全員に行うなど予防に力を入れてきた。

【討論】

―賛成討論―

上野議員 病気の予防や重症化防止に取り組んでの引き下げであり、関係職員の努力に感謝したい。ただ、補正予算で1千万円の基金積立が行われた。これがなければさらに下げることができた。基金は積極的に減税に回すよう求める。

【採決】

全会一致で可決しました。

— 国保税・介護保険税本算定試算表 —

区分		平成28年度本算定	平成29年度本算定	
		本算定税率	本算定税率	28年度対差
医療費分	1世帯当たり現年度課税額	100,151円	92,415円	△7,736円
	1人当たり現年度課税額	56,510円	53,969円	△2,541円
後期高齢者支援金分	1世帯当たり現年度課税額	47,110円	39,645円	△7,465円
	1人当たり現年度課税額	26,582円	23,152円	△3,430円
介護分	1世帯当たり現年度課税額	40,984円	38,254円	△2,730円
	1人当たり現年度課税額	31,854円	30,186円	△1,668円
合計	1世帯当たり現年度課税額	188,245円	170,314円	△17,931円
	1人当たり現年度課税額	114,946円	107,307円	△7,639円

人事

同意第2号

固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて

新農業委員
— 全会一致で同意 —

住所

浅川町大字浅川字荒町40番地

氏名

松崎 清次

生年月日

昭和20年8月



住所

浅川町大字太田輪字二渡20番地

氏名

大河内 一二

生年月日

昭和24年3月



住所

浅川町大字山白石字破石184番地

氏名

生田 源一

生年月日

昭和20年2月



住所

浅川町大字東大畑字泉73番地

氏名

角田 一志

生年月日

昭和26年12月



住所

浅川町大字福貴作字六斗蒔281番地

氏名

鈴木 政吉

生年月日

昭和30年6月



住所

浅川町大字大草字滝ノ沢6番地

氏名

佐川 健二

生年月日

昭和29年11月



住所

浅川町大字箕輪字蟹沢45番地

氏名

小針 賢一

生年月日

昭和31年5月



住所

浅川町大字滝輪字森下19番地

氏名

酒井 秀忠

生年月日

昭和27年11月



住所

浅川町大字松野入字余郷根5番地

氏名

会田 嘉治

生年月日

昭和27年1月



住所

浅川町大字染字地獄谷地190番地

氏名

八旗 正紀

生年月日

昭和27年5月



住所

浅川町大字浅川字本町86番地

氏名

會田 陽子

生年月日

昭和34年6月



【採決】

全会一致で同意しました。

吉田富三記念館事業に善意の寄付



平成29年度一般会計
補正予算は、1211
万7千円を追加し、予
算の総額を3億721
1万円とするものでし
た。

【質疑】

問 一般寄付金1000
0万円の内容は。

答 用途については、
寄附された方より吉田
富三記念館の事業に充
てていただきたいと要
望があった。

問 城山と弘法山が剪
定されてとてもきれい
になった。今後も計画

■主な補正の項目

(単位:万円、千円未満切り捨て)

歳入

項 目	補 正 額
地域介護・福祉空間整備等交付金	15
地域創生総合支援事業(サポート事業)補助金	150
一般寄付金	999
ふるさと応援基金繰入金	5

歳出

項 目	補 正 額
吉田富三記念館助成金	1005
既存高齢者施設等の防犯対策強化事業補助金	15
地域のみどり再発見事業植栽剪定業務委託料	162
スポーツ大会出場補助金	50

を立てて、杉などの大
木も伐採していくべき
と思う。また、弘法山
の山桜も樹齢を調べて
浅川町の山桜としてP
Rすべきと思う。

答 29年度ふくしま森
林再生事業で城山地区
も調査することになっ
ている。その事業で対
応できればと思う。弘
法山の山桜については、
専門業者に相談してみ
る。



山桜の巨木がある弘法山公園

議員発議

発議第2号

「テロ等組織犯罪準備罪」を創設しないことを求める意見書提出について

提出議員 上野信直 ば増すばかり。このテロ防止に重要なテロ等

角田 勝

― 反対討論 ―

江田議員 今テロが続

発している。テロを実行する前に封じなければ

準備罪の新設法案が大
事だと私は思う。
― 賛成討論 ―
角田議員 この法律を

請願

請願第2号

農業者個別補償制度の復活を求める意見書提出を求める請願

請願者

福島県南農民組合

代表者 大竹利男

紹介議員 角田 勝

上野信直

― 反対討論 ―

江田議員 この制度の

復活を求めるのは私は

多数いないと思う。政
府は農地を集積し大規
模化し、食糧と地域経
済、環境と国土を守る
よりよい政策を考え、
農業者を守ると思いこ
の請願に反対する。

― 賛成討論 ―

上野議員 集約化がで

新たにつくって国民を
監視したり盗聴したり
スパイまがいのことが
平然と行われる。こう
いうことが生まれな
いようにしなくてはなら
ないと良心ある人々が
今反対している。

【採決】

賛成4人、反対7人
で否決しました。

きる農地はいいんです
が、集約出来ない中山
間地の農地がある。こ
れを個別補償してい
なければますます荒地
になる。浅川町でも荒
地化している。これを防
ぐには個別補償の復活
しかないので賛成する。

【採決】

賛成3人、反対8人
で不採択としました。

6月定例会採決一覧

○賛成

×反対

議長は採決に加わらない

議案名	渡辺 幸雄	金成 英起	須藤 浩二	緑川 富士男	江田 文男	笹島 亮二	水野 秀一	田中 重忠	上野 信直	角田 勝	久保木 芳夫	円谷 忠吉	議決結果 (賛成：反対)
専決処分の報告及びその承認(浅川町税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	可決(11：0)
専決処分の報告及びその承認(平成28年度浅川町一般会計補正予算(第5号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	可決(11：0)
専決処分の報告及びその承認(平成28年度浅川町国民健康保険特別会計補正予算(第5号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	可決(11：0)
専決処分の報告及びその承認(平成28年度浅川町介護保険特別会計補正予算(第5号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	可決(11：0)
専決処分の報告及びその承認(平成28年度浅川町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	可決(11：0)
専決処分の報告及びその承認(平成28年度浅川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	可決(11：0)
浅川町個人情報保護条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	可決(11：0)
職員の育児休業に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	可決(11：0)
浅川町国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	可決(11：0)
平成29年度浅川町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	可決(11：0)
平成29年度浅川町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	可決(11：0)
固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求める	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	可決(11：0)
農業委員会の委員の任命につき同意を求める(10氏についてそれぞれ採択)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―	可決(11：0)
「テロ等組織犯罪準備罪」を創設しないことを求める意見書提出	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	×	―	否決(4：7)
農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書の提出を求める請願	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	―	不採択(3：8)

6人の議員が質問

(通告順)

1 江田文男議員

- (1) 町内交差点の横断歩道の白線が消えかけていると質問したが、その後の要望経過について
- (2) 浅川町が誇る城山公園を大々的にPRすべき
- (3) 城山公園入口に地雷火花火の大きな立て看板設置を

2 須藤浩二議員

- (1) 磐城浅川駅について
- (2) 浅川中学校の校門付近の改修を

3 渡辺幸雄議員

- (1) 吉田富三記念館について
- (2) 空家対策について

4 田中重忠議員

- (1) 浅中生徒の自家用車による送迎場所の変更について
- (2) 八紘園の美化・管理について
- (3) 町内小学校統合の計画と見通しについて
- (4) 町の両町行政区への対応について
- (5) 殿川、社川堤防の桜の木の植栽について
- (6) 花火の里ニュータウン宅造の完売について
- (7) 庁舎建設基金への一般財源からの繰戻し返済について

5 角田勝議員

- (1) 磐城浅川駅舎の改築は利用者の利便を考え、町はきちんと対応すべき
- (2) 高校通学費の助成を実現し、負担軽減をすべき
- (3) 町の公共施設を土曜日、日曜日にも利用できるように改めるべき
- (4) 町に宿泊する場所（施設）がない。ぜひ検討して実現を
- (5) 町道などの幅員をきちんと確保し、安全をはかる為にも側溝などから上げた土砂除去を計画的にやってほしい
- (6) 町立小学校の統合への準備をすべきではないか

6 上野信直議員

- (1) 経済的に困難な家庭の児童・生徒を支援する就学援助の一層の充実を
- (2) 国保の保険者が町から県になる「広域化」で国保税は安くなるのか
- (3) 希望者が増え続けている放課後児童クラブの施設の充実と安全対策を
- (4) 国保税を国保加入者以外のために使用することは改めるべきではないか
- (5) 県立石川高校の存続を求める取り組みを今からすべきではないか

町の考えを
ただす

町民の声を
伝える

町政に
生かす

一般質問とは、議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。一般質問は6月9日に行われ、通告した6人の議員が町政について質しました。12の方が熱心に傍聴しました。

一般質問

一般質問とは、議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。

もっと城山公園をPRすべき



江田文男議員

あらゆる機会にPRしていく

問 昔からある城山公園は本町の名物である地雷火を打ち上げる場所でもあり、頂上は眺めも良く、町が一望できるお城山である。平成29年5月12日福島民報新聞の表紙に、城山公園から見下ろした本町の水田、列車が走る見事な写真が掲載された。大評判だったと思う。他の市町村が羨ましがらる城山公園を、本町は大々的にPRすべきと思う。また小中学生も城山公園を散策して自然体験をし活用すべきと思うがどうか。

町長 町のシンボルである城山公園は、昨年度末に大がかりな剪定等を実施し、城山からの眺望がよくなった。今後は、各観光団体をはじめ関係機関に、あらゆる機会をとらえ、PRしていく。

教育長 現在、幼稚園、各小学校、中学校において、城山公園をベースとした学習活動を年間指導計画に位置づけて展開している。城山の魅力再発見のためにも、更に活動内容を検討していく。

城山公園入口に地雷火の花火の看板を

調査研究し検討する



我町の誇る見事な地雷火

問 花火といえば浅川の地雷火。誰もが認める日本一の地雷火。どこの市町村にも絶対にまねのできない地雷火。そこで城山公園入口に、本町が自慢できる日本一の地雷火の花火の立て看板を設置してはどうか。また地雷火の花火を打ち上げる付近に、地雷火の花火の説明板も立ててはどうか。立て看板によって城山公園に上がる人がさらに増えると思うがどうか。

町長 浅川町の観光資源である浅川の花火、特に地雷火や城山公園を更に知ってもらうために、立て看板は有効なものと思う。ただ、城山地区への看板設置には許認可等数々の課題があるので、調査研究し、検討をしていく。

磐城浅川駅舎の保存を

要望することは考えていない



須藤浩二議員



改修されるなつかしい駅舎

問 ① JR 磐城浅川駅が改修されると聞いたが、JR から何か説明はあったのか。
② 町のシンボルでもある駅舎の保存を要望するべき。

町長 ①平成28年12月にJR東日本水戸支社、総務部企画室の担当者から話があり、その後今年5月2日に今年中の完成に向け工事を行いたい旨の話があった。
②建物の老朽化が進み利用者の安全確保、維持管理上の問題があるための改築ということなので、保存を要望することは考えていない。

町長 野球部の練習や試合の時に、こぼれたボールが道路に出てしまふというケースが、時折見受けられると聞いている。活動中は、簡易ネットフェンスで防止策を図っているが、更なる安全確保のため種々検討していく。

問 現在校門付近は植木が植えてあるが、部活動のボールが植木の隙間から道路に出てしまい、生徒の安全や通行する車への安全が確保されていない状況である。フェンスに取り換えて安全を確保するべきと思うが何う。

中学校の道路側にフェンスを種々検討していく



吉田富三記念館の来館者は

開館当初より減っている



渡辺幸雄議員

問 ①開館から20年以上たっているが、来館者数は開館当初に比べて増えているのか。

②単発的なイベントは開催されているが、町民が関心をもつイベントを模索してはどうか。

③地域福祉センターと隣接しているのに、来館者がいないとき、会議室をサロン等に利用できないか。町民が行きやすい記念館づくりが必要と思うが考えを伺いたい。

②がんシンポジウム、レストラン、生誕祭などの事業を実施、今後、記念館とも相談していきたい。

③民生委員協議会等で使用、定期的にサロンで利用、なお会議室の使用についても、記念館と相談していく。



平成5年に開館された吉田富三記念館

わが町の空家対策は

空家バンクをつくり 改修補助を予定

問 他市町村では、空家バンクとして、空家バンク等の取り組みを始めているが、わが町では今後どのような対策を考えているか伺いたい。

町長 平成28年度、地方創生推進交付金を受け、空家の意向確認調査を実施した。その結果、空家バンク登録希望者については、今年度中に町ホームページに掲載する予定である。また、空家への定住・移住を希望する方には、住宅改修補助を予定している。

宅造を販売できない町長の責任は

経済的な変化が大きいが頑張りたい



田中重忠議員

問 滝ノ台宅造を前富永町長は13年間で75区画販売した。平成19年から引継いだ須藤町長は10年間1区画も販売できず販売はゼロだ。町長は議会で「現時点で価格を下げる考えはありません。」「当初の価格から値引きする考えはありません。」等を繰返し、本気で宅造を販売する考えはない。また、「私は宅造会計をやめて頂きたい。私の町は」「別に手の込んだ判断をしなくても議会が今度の9千万等々の一般会計の繰入れを認め会計整理すれば事は済むということです。」宅造を1区画も販売で



花火の里ニュータウン
販売パンフレットより

きない町長の責任について聞きたい。

町長 販売に至らなかった経緯については諸般の事情によるもので、今日までの議会報告等でご理解いただいているものと思う。完売できないのは経済的な事由、事情があつてのことだ。私は、白河駅前若い職員と一緒に街頭販売もやってきたが、現行の決められた約束の中で、どう販売するかは私の責任だと思っているので、しっかりと頑張っていきたい。

宅造会計のポケットの例えの真意は

町の資金移動を説明したもの

問 滝ノ台宅造を10年間1区画も販売できず庁舎建設基金からの借入金を全く返済できず、28年12月議会の町長行政報告で28年度から31年度までの4年間で一般会計から3億5千万円を宅造会計に返済し、宅造会計をなくすことは町宅地造成事業特別会計の実質的ハタンではないか。

3月議会町長の「3億を返せとはなんだと。自分の右ポケットから左ポケットに移すだけものを私はどこから返すんだ」という町長答弁の真意を聞きたい。

町長 宅造会計をやめて一般会計に組み入れ、売れ残る土地を町有地として町の資産とする方法について提案したところであり、庁舎建設基金及び土地開発基金への償還をしなければならぬとのことから、町の資産移動を説明したものである。

小学校の統合への準備を するべき



角田 勝議員

早い時期での行程で進めたい

問 町長は今議会冒頭での行政報告で初めて統合することを表明し、早い時期にやりたいと述べた。今までの考えを急変して一歩前進と評価するが、関係者と十分な協議を進め実現して頂きたい。事前通告の通り質問する。

①子供の減少によつてやらなければならないようになった現状、保護者や地域の方々話し合つて準備し実現すべき。

②校舎などの跡(あと)利用を早急に検討すること。

③手続きや校舎利用などの制約、国県との協議などやらなければならぬ事は何の様なこ

とがあるのか。

教育長

①今後は段階を踏んで各小学校PTA役員会に出向き意見を交換を開きたい。

②跡地利用も重要な課題と思うが、色々情報収集し地域住民からも理解の得られる利活用を考えていきたい。

③今後各小学校間のカリキュラムのすり合わせをはじめ各種手続きがあるの、県中教育事務所等関係機関の指導を受けながら早い時期での行程で進めたいと考えている。

問 公民館等を土、日等の休日に利用できるようにすべきである。勤め働く町民等の利便をはかりほとんどの町村で実施している。施行規則を改め、実現すべき課題ではないか。

①公民館、歴史民俗資料館、図書室(館)等々の土、日休日の利用をはかること。

②働く人々等の利用を考え人員の配置を含め早急に実施し多くの町民などの利用、活用ができるように庁内の施行規則(土、日休館)を改めて実現すべきで

公民館等を土曜・日曜も 利用できるように

利用者の利便性を 図れるよう考えたい

はないか。

教育長

①利用者のニーズにあわせ、公民館については土日の開館をしてきたが、内部で協議し、利用者の利便性を図れるよう考えていきたい。

②配置する職員の体制について検討していきたい。



浅川町中央公民館

国保税は国保加入者のために使用を

県の意見もあり今後検討する



上野信直議員

問 町は、国保会計からの支出で健康カレンダーを全世帯に配り、保健センターの健康器具を購入するなどしている。しかし国保会計は国保加入者を対象にした会計で、加入者が納めた国保税を基礎にまかなわれている。加入者以外に国保会計のお金を使うのはスジが違う。全町民を対象にした健康事業は、国保会計からではなく一般会計からお金を出してやるべきである。町健康保険条例9条も、国保の保健事業は国保の被保険者のために行うと定めている。条例どおり行うべきではないか。

町長 健康カレンダーは、国保の特別調整交付金に該当することから、運動機器の購入は国保特会の事業として取り組まないと国の保健事業の補助を受けられないので、国保特会から支出した。これらの費用について県に問い合わせたところ、国保以外の世帯については割合で分けるなどの対応をしたらどうかというご意見をいただいたので、今後検討する。



県石の存続を求めると取り組みを今から

最善の努力をしてあげたい

問 県立石川高等学校は進学者の減少から現在は2学級となり、数年後には存続の危機を迎えかねない状況だと聞いている。同高校にはわが浅中からも多くの生徒が進学し、進学希望者は続くと思う。石川管内唯一の県立高校なので、ぜひ存続させるため、他町村と協力しながら取り組みを今からすべきではないか。地元石川町の状況及びわが町としてはこの問題についてどう対応するのか、考えを伺いたい。

町長 まず地元における状況については、直接的な取組はないということだった。次に町の対応については、県立石川高校には長い歴史があるが、現状は2学級の生徒を確保するのも難しくなっている。わが町からも多くの方が学んだ。石川町が本気になって存続にがんばりたいとなったら、立派な同窓会もあるのだから、お話があれば存続のために最善の努力をしてあげたいと思う。

来年4月開園

幼保一体化施設の 建築現場を視察



8日から始まった6月定例会初日の議会閉
会后、来年4月開園予定の幼保一体化施設の
建築現場を視察しました。
現場の責任者から詳しい説明を受けながら、
順調な進み具合を確認しました。



〔写真説明〕

- 上 6月8日に視察した建築現場
- 下 6月下旬、順調に進んでいる現場

議会傍聴においでください

次の定例会は9月11日(月)から、一般質問は12日(火)の予定です

入学児童の減少 小学校の統合は

平成28年9月定例会

答

保護者や地域住民の合意形成が得られた場合には考えたい。

問

統合はいつどのような方法で進める考えか。

平成21年3月定例会

答

保護者や地域の盛り上がりがあるまで、見守っていききたい。

問

かけがえのない子供たちに安心して勉強のできる環境を。

平成13年3月定例会

答

現在は考えていない。保護者、地域の方々がその気運になれば検討したい。

問

少子化が進む中、小学校の統合は。



— 29年6月議会 行政報告 —
統合に向けて進めてまいります



児童数20人の里白石小学校



児童数25人の山白石小学校

古里 写真館

Vol. 5
Photograph

— お願い —

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。

浅川町議会事務局 36-11182



昭和15年頃 新生浅川町紹介／荒町 水野剛雄氏提供

田子写真館が発行した浅川名勝ブromaイド5枚セットの1枚で、磐城浅川駅舎。建物の老朽化が進み、今年中に改築されるため貴重な写真です。

シリーズ①

東北の ミケランジェロ

小松 寅吉
(こまつ とらきち)



弘化元(1844)年、山形村(現石川町)に生まれる。高遠藩から浅川町福貴作地区に移り石工をしていた小松利平に弟子入り。白河市東の鹿島神社の狛犬など数々の傑作を残し、東北のミケランジェロとたたえられている。大正4(1915)年に死去。

福貴作の公民館西方に、仁王像が建てられて、この地は〔松楽園〕公園と言われている。元生田目重太郎氏の所有地と、松浦孝蔵氏宅地一部が青年たちの要望と勤労奉仕などにより公園化され、名匠小松寅吉翁の晩年〔小松布考〕の遺作品、仁王尊が建立されている。



「あさかわ寅吉会」より

小松寅吉は明治時代、福貴作石で優れた高遠石工の技術を活かし、飛翔獅子(白河市東鹿嶋神社)や観音像(那須塩原市雲照寺)など、沢山のの人に魅了されている作品を多数残しました。「あさかわ寅吉会」はまず、町内にある作品を探して連載で紹介し、(町外の作品は後ほど紹介します) 会長 相田道代

町民の声

ナイター使用料に
もっと助成があれば浅川サッカー
スポーツ少年団代表

松本誠二さん

浅川スポーツ少年団は、町内3校の小学1年生から6年生で活動しています。年々保護者の方の協力を得て指導者も増え、各世代別の多くの大会に出場する機会ができました。それにより子供たちの意識も上がり個々のレベルも高くなってきました。チーム内には全国選抜代表候補（ナショナルトレセン）に選ばれている女子がいます。男子の中で臆することなく実力を発揮して活躍することと期待しています。

町・町議会への要望として1つは、ナイター使用料の助成をお願いしたいです。平日練習は夜の為、町内にナイター設備がある環境は恵まれておりません。しかし財源が少ないスポーツには練習に必然な使用料の支出が大きく、補助金がなくなると7月以降は活動をしていく中で大きな不安要因となっております。

もう1つは、私たちも宿泊施設があれば良いと思っています。毎年7月の最終土日に花火の里サッカーフェスティバルを開催し、今年で30回目を迎えます。近年では県内の遠方からも参加チームが増え2日間にわたり盛大に行っています。その際宿泊を希望するチームの方が宿泊先を探すのに苦労している現状です。町内に宿泊施設があれば多くの方が町内に滞在するので経済効果もよくなるのではないのでしょうか。また、県外にも遠征に行きますがそこで繋がりを持ったチームを、浅川町へ招待しても交流を深めることも可能になり、子供たちのレベルアップにつながっていくと思います。

現チームの公式戦成績

- ・平成28年度新人戦県大会出場（福島県U11サッカー交流大会）
- ・平成29年度福島県少年サッカー選手権大会出場（県内138チーム中16チームのみ出場）
- ※2大会とも約10年ぶりの出場



暑中お見舞い申し上げます。

例年にない猛暑が続いたり、九州地方では大雨による災害が発生し、猛暑もいつまで続くかわかりません。町民の皆様、体調管理に注意して下さい。私たちも皆様に愛読される議会だよりを目指してまいります。

渡辺 幸雄

広報特別委員会

上野 信直
金成 英起須藤 浩二
水野 秀一渡辺 幸雄
久保木 芳夫

編集後記